



海南小学校 校長室だより



12月の行事の一つに校内マラソン大会があります。毎年の恒例行事で、今年もたくさんの方に応援していただきました。保護者の方だけでなく、地域の方の中には「子供の頑張る姿に元気もらうんですよ。」と言って応援に来てくださる方もいます。本当にありがたく感じます。今年も朝の耐寒かけ足や2回のコース試走を経て、本番を迎えました。走った子供はそれぞれに懸命にがんばり、全員完走しました。私も、走る子供たちから感動と勇気をもらいました。



生活科「もっとなかよし町たんけん」(2年)

町の人々の海陽町に寄せる思いに気付くとともに、海陽町への親しみや愛着をもち、町の人や施設と適切に接したり、安全に生活しようとしたりすることを学びました。実際に歩いて回ることで、これまで見逃していた町の魅力やそれを支えている人々のはたらきに気付くことができました。



主体的な児童会活動

今年は、児童会によるあいさつ運動が2回行われました。教師の指導だけでなく、このような児童主体の取組は、自分事として捉えられ、より活動が充実したものとなります。

また、それぞれの委員会活動でも子供の創意工夫で楽しい活動が行われています。例えば、図書委員会は、図書室をクリスマスに向けて飾り付けています。また、人権ボランティア委員会は、ユニセフ募金の呼びかけを、購買委員会は、年末のくじを実施中です。子供たちの学校生活は、このような子供の主体的な活動によって豊かになり潤いが与えられています。このような主体性を育てていくことも学校の役割の一つだと考えています。



あいさつ運動を伝えるポスター



図書室の飾り付け